



あびす通信 2月号



福神 デイサービスセンターあびす

「鬼は～外・福は～内」



- 全国には普通と掛け声が違う所があるのをご存知でしたか？
- ・元興寺(奈良県)は豆をまくとき【福は内・鬼は内】というそうです。
 - ・千蔵寺(神奈川県)は【福は外、鬼は内】と普通と反対です。
 - ・大須観音(愛知県名古屋市)では「福は内」のみです。
 - ・茨城県つくば市鬼ヶ窪では「あっちはあっち、こっちはこっち、鬼ヶ窪の年越した」というそうです。
 - ・その他に名字に「鬼」のつく家では「鬼は外」以外の口上が多い。鬼を追い出してしまったら、縁起が悪いそうです。

日本でも場所により色々な掛け声があるんですね。
 今年は鬼は外ではなく鬼を迎えるのも
 良いかもしれませんね。

担当:美濃羽



ツジ薬局 ドラッグ部門

いや～な花粉症到来時期です！！



ツジ薬局厳選の花粉症対策おすすめ商品はこちらです！！

＜内服薬＞

- ストナリニS : 朝・夕服用タイプ
- ガン鼻炎L : 朝・夕服用タイプ
- オムニン鼻炎カプセルS : 毎食後服用タイプ
- アスミン鼻炎 : 予防・医療用成分も入った鼻炎薬

＜点鼻・目薬＞

- ナザールスプレー・スカイプゴールドスプレー
- マリアAG目薬

最近はいまい眠れないお薬も増えてきました。詳しくは店頭でお聞きください。

担当:原



ツジ薬局 調剤部門

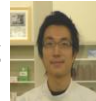
「今年は早めに花粉症対策！！」 薬剤師:塚崎

昨年は記録的な猛暑だった地域が多かったのは記憶に新しいと思います。この夏の暑さと密接に関係しているのが花粉症です。花粉の飛散量は、前年に良く晴れて暑い夏ほど、花粉をつくる雄花の生育状況が活発化して飛散量が増加します。毎年春明けのこの時期より花粉は飛散し始めます。

そこで、花粉症を予防し、重症化させないために効果的と言われているのが「腸内環境の整備」です！！

私たちの体には「免疫」という、病気から身を守る生体防御システムが備わっていて、この免疫細胞のうち7割が腸内にあると言われています。

腸内環境はすぐには改善しないため、日頃の食生活からなるべく善玉菌の入った乳製品や食品を摂るようにしましょう。また、善玉菌の入った医薬品もありますので上手に活用して腸内環境を整え、花粉症に負けない免疫力をつけましょう！！



担当:伊藤(智)



ツジ薬局 賃貸住宅

「低温やけどについて」

まだまだ寒い日が続いています。冬季は湯たんぽや電気あんか、カイロなどを使用する機会が多いと思います。温かく心地良いと感じる温度でも、同じ所に触れていると皮膚温度が上がリ、皮下細胞組織が壊死する事があります。これを、「低温やけど」と呼ぶのです。

44℃では3～4時間、46℃では30分～1時間、50℃ではたったの2～3分でなると言われています。

低温やけどの怖い所は、皮膚の変化が少ない為痛みを感じにくい事です。その為に、知らず知らずの内に皮膚の深い部分にまで影響してしまいます。使用時には十分注意しましょう。

担当:伊藤(智)